



第2530地区 福島西ロータリークラブ会報

会長 相澤 隆
幹事 佐藤 卓立

クラブ奉仕委員会 黒澤 信之
委員長
会報・雑誌・広報・IT小委員会委員長 大平 謹一郎

令和元年12月9日(月) 第18回 通算第1552回例会
令和元年12月16日(月) 第19回 通算第1553回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第18回例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 相澤 隆会長

◇ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー 西形 健吉 吉会員



◇会長あいさつ 相澤 隆会長

皆さんこんにちは。今年の例会も残すところ本日、そして来週の2回となりました。何かと忙しい中、そろそろ一年を振り返る機会も多くなるのではないかと思います。

まず、今年元号が「平成」から「令和」に変わった記念すべき年でありました。今更ながらという感じもありますが、この「令和」の「令」という文字には「令嬢」「令息」、あるいは「令夫人」といった言葉に使われるように、「よい」とか「清らかで美しい」という意味があり、「人々が美しく心を寄せ合う中で、新しい文化、新しい時代を切り開いていこう」という思いが込められているということでもあります。

いまや、世界で元号が使われているのは日本だけとなりましたが、元号は時代を映す鏡とされますので、これからの世の中が、日本で生まれ育った文化を基盤にして、希望が花開く時代になることを期待したいと思います。

また今年、10月の台風19号等による大雨で県内でも多くの方々が被害を受けられました。平成23年の東日本大震災と原発事故以降、懸命になって復興・創生に取り組んでまいりましたが、これからも一度、気合を入れ直さなければなりません。ロータリーとしても被災者の方々が再度、未来に向かって頑張れるよう支援を続けていければと考えております。

話は変わりますが、先月25日の「新そばを食す会兼少年野球大会慰労会」、今月2日の理事会、そして6日の県北第一分区分会・幹事会と、最近3連続で峰亀さんにお世話になりまして、今年には十分に新

そばを堪能させていただきました。

芝浦工業大学名誉教授の古川修さんが、著書の「蕎麦屋酒」という本の中で「蕎麦屋で酒を飲むときこそ、日本人に生まれてよかった、まさにその最高の幸せを感じる」と書いておられように、「蕎麦と酒のコラボレーションは、究極の大人の愉しみ」ではないかと思いを新たにしている次第であります。

さて、本日は後ほど、半期を振り返ってのスピーチが控えておりますので、簡単ではございますが、以上で会長あいさつとさせていただきます。

◇幹事報告 佐藤 卓立 幹事

○例会変更のお知らせ

・例会変更はございません。

○その他のお知らせ

・12月理事会議事録と1月プログラムご案内をFAXにてさしあげております。ご確認頂き、出欠のご返答をお願い致します。

・12月ロータリーレートは1ドル108円となります。

・1月6日(月)福島市内ロータリークラブ新年合同例会は開会が12時30分に変更になっております。

委員会報告

◇出席・スマイリングBOX小委員会 黒澤 信之 委員長

○相澤 隆会長＝本日は、半期を振り返ってのスピーチをさせていただきます。

○佐藤卓立幹事＝本日は、スピーチをさせていただきます。まとまりのない話しになると思いますが、ロータリーの友情に免じて、ご容赦下さい。

○根本いずみ会員＝交通事故が増えているそうです。みなさん、気をつけましょう…。

—————会長・幹事上半期スピーチによせて—————

○大平謹一郎会員 ○齋藤武二会員 ○佐藤宗弘会員

○鈴木悦夫会員 ○高梨哲男会員 ○高橋智弘会員

○野尻榮一会員 ○渡辺敬藏会員 ○黒澤信之会員

本日のスマイリングBOX集計12件 27,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム—————上半期を振り返って

○幹事スピーチ 佐藤 卓立 幹事

本日は、半期を振り返りと言う事で、スピーチの時間を頂きました

スピーチは、あまり得意では無いのでまとまりのない話になるかと思いますが少しの時間ご辛抱頂ければと思います。

私の幹事としてのスタートは、今年2月に二本松で



開催されました幹事エレクト研修セミナー・通称SETSになります。前回幹事を務めたときは、幹事エレクト研修セミナーは、無かったと記憶しており、今回初めて受けさせて頂きました。阿久津PGより、幹事としての心得として幹事の役割や手続き要覧等の講義を聞かせていただきクラブ定款・手続き要覧等最近目にして無かったので、色々忘れていたと改めて勉強させて頂きました。4月に岳温泉・光雲閣にて県北第一分区2019-20年度の第一回会長・幹事会開催され2019-20年度の各クラブのホスト行事について話し合いを行いました。当クラブのホスト行事は、新会員セミナーと麻薬撲滅キャンペーンと決まり徐々に次年度に向けて準備しなくてはと感じてはいたものの2回目ということもあり若干緊張感にかけておりました。

5月に地区研修・協議会が、飯坂で開催され何年振りかで開会セレモニー～分科会～閉会セレモニーまで・出席しました。役職が着くと、真面目に務める事が出来ますので安心して会員の皆様も会長・幹事を引き受けて大丈夫です。

そして、あっという間に7月1日になり2019-20年度第一回目の例会が、開催され2回目の幹事スピーチさせて頂き、その晩は、理事会でしたので思い出しながら例会・理事会の進行させて頂き久しぶりということもあり、緊張の1日でした。

7月4日に8年ぶりに福島RC例会にメーカーとして新聞各社・市・県に表敬訪問8月は、JR福島西口駅前清掃・その後早朝例会開催・クラブ第一回ゴルフコンペとこちらも事務局を務めていますので、段取・出席・翌日は、マロニーRI会長来福歓迎晩さん会が裏磐梯で開催され相澤会長と出席と結構行事がありました

9月は、第23回福島西ロータリークラブ杯少年野球大会の段取を、10月は、芳賀ガバナー公式クラブ訪問と、地区大会開催され会長・幹事会RI会長代理歓迎晩餐会・翌日は、地区大会本大会が、開催されこちらについても、何年振りかで開会セレモニー閉会セレモニーまで・出席しました。

11月は、職場訪問訪問例会でJRA福島競馬場で1年に1回の競馬場を楽しみ23・24日には、第23回福島西ロータリークラブ杯少年野球大会を2日間にわたり、開催させて頂きました。12月は、本日のスピーチを、させて頂き、来週のクリスマス夜間例会の開催を残し半期を、会員・理事・役員の皆様と事務局の小澤さんにご協力を頂き何とかこなすことができそうです。ありがとうございました。まだ1月6日の新年合同例会より、残り半期が、スタートしますので、これから分区の行事が、毎月開催されます。

2月15日には、当クラブホスト行事新会員セミ

ナーの開催を予定しておりますので、残り半期についても、会員の皆様と事務局小澤さんの絶大なるご協力をお願い致しましてスピーチとさせて頂きます。
○会長スピーチ



相澤 隆会長
それでは上半期を振り返ってのスピーチを述べさせていただきます。何とか半年を経過したわけですが、「早くも」なのか、「ようやく」なのか、判断が付きかねるところであります。何はともあれ、ここまで大きな問題を起こすこともなく経過できましたのも、理事・役員の皆様をはじめ会員各位のご協力があったからこそ、感謝申し上げます。

今回のスピーチに当たり、7月の今年度第1回目の例会で述べた「活動方針」を読み返してみましたところ、私は3つの目標を掲げておりました。まず一つ目として、原点である「奉仕活動の確実な実行と会員基盤の維持・強化」を挙げさせていただきました。

このうち奉仕活動の確実な実行につきましては、特に当クラブの最重点事業でもあります「少年野球大会」が、幾多の紆余曲折を経ながらも何とか無事に開催でき本当にほっとしております。

まず、当初は「オリンピック開催に伴い、あづま球場が改修されるので今年は中止だな」という気持ちが8割ぐらいを占めておりました。代表者会議の説明でも「より広域的な大会を優先する」という方針が示されておりましたので、半ばあきらめの気持ちでいましたところ、会員の皆さんの粘り強い要望と県教育庁のオリンピック・パラリンピック推進室等のご理解をいただき、何とか11月下旬に使用できるということになりました。

さらに次の難関は当日の天候でした。朝6時前に家を出ます時は、結構、雨が降っておりまして「6対4ぐらいで中止になるかな」と考えていたのですが、球場に行きましたら佐藤宗弘実行委員長が「大丈夫、やれる」という力強い判断を示され、何とか開催にこぎつけました。

大会が始まりましてからも小雨が降り続くあいにくの天候の下、いつ中止になると心配しておりましたが、新装なった球場の人工芝の威力も非常に大きくて、去年までの土のグラウンドだったらおそろしく試合はできなかつたろうと思いますが、何とか無事に決勝戦まで終えることができました。皆様方のご協力、本当にありがとうございました。

また、父兄へのボランティア参加依頼や、閉会式後に初めて企画しましたスピードガンを使ってのイベントなど、皆さんの素晴らしいアイデアによって地域とのつながりや絆が一層深まったのは間違いないと確信しております。

もう一方の会員基盤の維持・強化、特に会員増強はクラブ運営の根幹でありますので、当然、最重点

で取り組まなければならない事項であり、会員の皆様方にも熱心に取り組んでいただき誠に心強い限りであります。

ただ何が障害かと言えば、一番大きな障害はほかのロータリークラブでありまして、獲得競争のような状況も生じてきております。大先輩方は特に感じておられるのではないかと思います。ロータリーとしてのステータスと言いますか、一般からの憧れのようなものがなくなってしまったように感じます。ガバナー公式訪問の時に、会長・幹事会の中で意見を述べさせていただきましたが、今後、何らかの交通整理は必要になるのではないかと考えております。

なお先週の火曜日、黒澤会長エレクトが新入会員候補の梅津一匡さんとお会いする機会を作っていただきました。ロータリーの概要から当クラブの実施事業、さらには会費の説明に至るまで段階を踏んで話しをされ、正式に入会したいという言葉いただきました。黒澤会長エレクトのきちんとした対応に、本当に感心いたしました。

次に、2つ目の目標として掲げていたのが「クラブ活動の基盤となる例会の充実」でありました。多様なプログラムを計画してマンネリとならないようにしたい。具体的にはゲストスピーチを増やしたいと考えておまして、できれば10回ぐらい設けたいと話いたしました。

これにつきましては私の認識不足でして、はっきり言って無理だということが分かりました。例会の中で盛り込まなければならない大切なプログラムが思ったよりも多く、通常例会の開催日数などを勘案すると、ゲストスピーチは5回ぐらいに下方修正をさせていただければと思います。

最後に3つ目の目標として、「家族等の参加」を挙げさせていただきました。

国際ロータリーのマローニー会長は、今年度テーマの「つながり」の中でも、特に「家族」を重視しております。会員にクラブか家族かの取捨選択を期待しないこと。すべてのレベルのロータリー行事に子供の受け入れを認めることや、家族の参加を歓迎し、家族と奉仕活動の両立を目指す—という方針を打ち出しておりますし、当クラブでもぜひ実行していきたいと考えました。

これは、「ロータリーの認知度向上」という意味でも、非常に重要なことであります。外部へのPR活動に加えて、家族や会社にもロータリーへの理解を深めてもらえば、いろんな活動もしやすくなるのではないかと思います。

当クラブにおきましては、会員の皆様の温かいご理解をいただき、家族夜間例会の機会を増やしていただいております。今後も次週のクリスマス家族会をはじめ、創立記念夜間例会、観桜夜間例会、納涼夜間例会などの親睦活動や、駅西口清掃などの奉仕活動では、ぜひ家族や会社の社員の方などにも参加していただけるよう呼び掛けてまいりたいと考えて

おります。

続きまして地区・分区関係ですが、ガバナー公式訪問、地区大会、あるいは各委員会のセミナーといった地区の大きな行事は終了したものの、3月の21・22日に「復興フォーラム」の開催が予定されております。

これは、芳賀ガバナーが「来年3月に東日本大震災と原発事故から10年目に入ること。そして復興オリンピックの聖火リレーが3月26日に福島県から出発する記念すべき特別な意味を持つ月になることを踏まえ、この3月に当地区において、世界から寄せられたご支援に対して改めて御礼を申し上げるとともに、被災時の対応等を振り返り、併せて復興しつつある被災地の現状や未来への希望を発信しよう」という目的で企画したものであります。

ただ、当初はRI会長を招いてのイベント開催をメインとする予定でしたが、RI会長の訪問が今年8月に早まったために、未だにきちんとしたプログラムが示されていないのが現状であります。

6日の県北第一分区の会長・幹事会での話では、3月21日は主に県外のロータリアンを対象に、Jヴィレッジ～南相馬～相馬にかけての現地を視察してもらい、午後5時半から福島市のクーラクーリアンテ・サンパレスでレセプションを行う予定で、各クラブからは1～2名程度出席してもらいたいとのこと。

2日目の22日は、午前中が講演会、午後からマローニーRI会長の来福時の映像を流したり、中学生や高校生に震災当時を振り返ってもらって、いろいろ意見を交わし合う—というようなことを考えているようであります。

一方、分区行事につきましては、これから本番という形で、2月2日に「あれこれ何でも相談会」、2月8日に「第一分区幹事セミナー」、2月15日に「新入会員オリエンテーション」、3月13日に「インターシティミーティング」、4月12日に「第一分区親善ゴルフコンペ」、6月には「麻薬撲滅キャンペーン」の開催が予定されております。

特に「新入会員オリエンテーション」と「麻薬撲滅キャンペーン」につきましては、当クラブがホストとなっておりますので、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、本当に世間知らずというか、ロータリー知らずで、「後から冷や汗もの」という場面も多々ございました。私としましては「幹事がしっかりしている方で、本当によかった」というのが正直な感想であります。また、特に理事・役員の皆様からも多くの助言をいただき、本当に助かっております。

あとまだ半年ありますが、なにとぞ、引き続きのご指導、ご協力を賜りますようお願いして、スピーチとさせていただきます。

◇閉会点鐘 相澤 隆会長
※会報カメラ担当 大平 謹一郎会員

第19回例会 クリスマス家族夜間例会 点鐘18:30

※日 時/令和元年12月16日(月) 午後6時30分～

※司 会/佐藤 卓立幹事

◇開会点鐘 相澤 隆会長

◇ロータリーソング「それでこそロータリー」

ソングリーダー 高橋 智弘会員

◇金婚式お祝い 野尻 榮一会員ご夫妻

◇会長あいさつ 相澤 隆会長

◇お客様・ご家族紹介 相澤 隆会長

梅津 一匡様、宮崎 秀剛様、
朝倉 幹夫様、塚原有紀子様、
元米山記念奨学生 蔡 騰輝さん
米山記念奨学生 邸 晶晶さん・楊 入圣さん
元事務局員 大関 静江様

相澤 隆会長ご家族 (ご夫人 美登さん・
娘さん 寺島明美さん・
お孫さん 寺島馨くん)

黒澤信之会員ご家族 息子さん 航介くん

野尻榮一会員ご家族 ご夫人 ゆりこさん

西形健吉会員ご家族 ご夫人 (宏子さん
お孫さん 天祐くん・
花璃ちゃん)

大平謹一郎会員ご家族 ご夫人 典子さん

寺島英樹会員ご家族 (ご夫人 敏美さん・
息子さん 佳祐さん・
娘さん 絵梨香さん・
お孫さん 志翠ちゃん・
紗蘭ちゃん)

◇幹事報告 佐藤 卓立幹事

・上半期の例会開催は本日の夜間例会で終了となります。

・次回例会は1月6日(月)12月30分よりザ・セレクト
ン福島にて市内クラブ合同新年例会になりますの
で宜しくお願い申し上げます。

◇出席・スマイリングBOX小委員会 黒澤 信之委員長

○梅津一匡様=ゲスト参加させていただき、ありが
とうございます。

○大関静江様=本日は、夜間例会にお邪魔いたしま
した。宜しくお願い申し上げます。久しぶりに皆様
にお会いする事が出来て、大変うれしく思います。

○相澤 隆会長=本日は上半期最後の例会・クリ
スマス家族会です。ご家族の皆様、時間の許す限り、
十分にお楽しみください。

○久米允彦会員=本日はお世話になります。

○寺島英樹会員=メリークリスマス!

○根本いずみ会員=スピーチで大ぶろしきを広げ
たせいで、今夜三味線を演奏させていただくハメにな
りました。緊張してます…。

○黒澤信之会員=メリークリスマス

—————クリスマス家族例会によせて—————

○宮崎 秀剛様 ○佐藤卓立幹事 ○佐藤宗弘会員

○佐藤慶行会員 ○鈴木悦夫会員 ○高梨哲男会員

○高橋智弘会員 ○西形健吉会員 ○野尻榮一会員

本日のスマイリングBOX集計16件 47,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

懇 親 会

※司会 親睦活動・ロータリー家族委員長

鈴木 悦夫会員

*クリスマスソング「きよしこの夜」

ソングリーダー 西形 健吉会員

*開会のことば 高橋 智弘副会長

*三味線演奏 根本 いずみ会員

*乾 杯 西形 健吉バト銀

*懇 親

○アトラクション(寺島会員)

○オークションセール(社会奉仕委員会・親睦委員会)

○アトラクション(親睦委員会・社会奉仕委員会)

*「手に手つないで」

*「閉会のことば」 黒澤 信之銀外

